



一般 全国道路標識・標示業東京都協会
社団法人

会報

NEWSLETTER

2023.JAN.

VOL.35

TOPICS

道路標識委員会
小規模附屬物点検要領について その3

路面標示委員会
信号機のない横断歩道の交通安全対策

防護柵委員会
生活道路用柵の設置提案

施工管理委員会
溶融亜鉛めっき 適用規格の読み替えについて



一般 全国道路標識・標示業東京都協会
社団法人
〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772
URL:<http://www.zenhyo-tokyo.com/>



ごあいさつ

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
会長 宮川 訓



会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
お健やかに令和5年の新春をお迎えの事、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は当協会の活動に際しまして、絶大なるご理解・ご協力を賜りましてあらためて心より厚く御礼申し上げます。

昨年の交通事故死者数が警察庁より発表されましたが、全国で2,610人（前年比26名減）であり、警察庁が保有する昭和23年からの統計で6年連続最小を更新しました。警視庁管内においては132人（前年比1名減）でしたが、今なお多くの尊い命が交通事故で失われている事に変わりはなく、子供や高齢者が犠牲となる痛ましい交通事故が後を絶ちません。交通事故死者数を2025年に2,000人未満とする、政府の目標達成のために、我々の協会に課される使命も大変大きく、東京都・警視庁が行う交通安全対策の最前線として、現場を施工する立場から、今一度気を引き締めていきたいと思います。

さて、新型コロナウィルス感染症につきましては、昨年の10月頃から第8派の波が来ており、丸3年が経過しても未だに終息していませんが、政府においても第2類から第5類へ変更するとの動きがあり、他諸外国に遅ればせながらもやっと足並みが追いつき始めている感があります。とにかく1日も早くコロナ前の通常の生活を取り戻したいものです。

新型コロナウィルス感染症の中でも当協会といたしましては、感染防止対策を施しながらなるべく通常に近い状況で協会活動を再開していく方針の元、今年は3年ぶりに新年賀詞交歓会を第一ホテル東京にて開催することができました。人数においては一部制限を設けての開催となりましたが、新年に会員の皆様とお顔合わせが出来ました事に感謝いたします。

協会活動について一部報告させてもらいますと、道路標識委員会におきましては『道路標識設置の手引き』（改訂版）が7年ぶりに東京都建設局道路管理部安全施設課監修の下、発刊されました。また、路面標示委員会では路面標示設置マニュアル（改訂版）が10年ぶりに発刊となり、両改訂版とも大変ご好評いただいております。施工管理委員会では東京都・警視庁より講師を招いての安全管理講習会のZOOM開催、四谷消防署でのAED救命救急講習会、警視庁より講師を招いての施工管理講習会の開催。また防護柵委員会におきましては、車両防護柵が設置できない狭い通学路危険個所における、生活道路用柵の整備の提言等を行いました。事務局におきましては年間を通して、協会行事の企画・立案や会報の発刊等を行い、コロナ感染症の中でも各委員会が停滞することなく協会活動を行っておりますこと、各委員会の皆様に頭の下がる思いです。本当にありがとうございます。

2023年は卯年ですが、「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想されることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われており「これまでの努力が花開き、実り始めること」このような年だそうです。我々の業界もいい1年にしたいものです。

最後になりますが、会員の皆様にとりまして実り多き年となりますことを祈念いたしまして、新年にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。



CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
正会員名簿	16
賛助会員名簿	18
広 告	19

【小規模附属物点検要領について その3】

前々回・前回と小規模付属物点検要領について具体的な内容のご紹介と課題について触れました。今回は、点検要領に含まれない、標識板の表示内容や視認性についてと、標識点検診断士についてご説明いたします。

小規模付属物点検要領に記載のない主な道路標識の維持管理事項

構造物としての安全性とは直接的には関連しませんが、道路標識の維持管理項目として、下表の項目があります。

案内標識診断項目と診断内容の概要		
主項目	診断項目	診断内容
標識位置	①設置位置及び倍率	・道路区分と設置位置、速度、文字のサイズ
	②整備水準	・交差点に設置する経路案内標識の設置目安
	③視認性	・障害物の有無・判読距離、消失点距離
	④表示内容	・標識の色彩・英語表示・経由路線番号・目標値の整合性
	⑤建築限界	・路面上、路肩からの建築限界基準値
標示板	①標示板の内容	・交差点形状との整合性、予告・確認の距離、車線数との関係
	②標示板の判読性	・表示地名の数
	③標示板の反射輝度	・白色輝度の測定

※引用資料：道路標識ハンドブック 2021年度版Ⅱ 第Ⅲ編第2章

現行の各種基準に合致していることは勿論のこと、表示内容の一貫性の欠如や視認性が悪いことで、道路標識の設置がかえってドライバーを混乱・不安にさせ、安全で円滑な道路交通の妨げになることもあります。

小規模付属物点検要領では、詳細点検を10年に1度、中間点検を5年に1度実施するとなっており、そのタイミングで表示内容や視認性についても点検・確認することは非常に重要と言えます。

各種基準の把握や目標地の整合性など、専門性が高い項目も多く、後述する標識点検診断士の活用をご提案いたします。

また、道路標識の視認性については、以下の通り見える・見えないを数値化する反射輝度の測定が可能です。

道路標識の反射輝度の測定事例（道路標識ハンドブック 2021年度版Ⅱ 第Ⅲ編第2章より）



平成8年度国土交通省「道路技術5ヵ年計画報告書「標識表示装置の高度化に関する検討業務」によると、標識の夜間の視認性・判読性は文字部の白色輝度が最も関与しており、白色輝度5cd/m²では75%、10cd/m²では50%の道路利用者が十分な視認性ではないとしています。

標識板表示面の劣化度判断や更新の優先順位判断、また近年多用されている部分補修の影響など輝度測定を行うことによる数値化で、説得力のある中長期的な更新計画も立案可能です。

道路標識点検診断士について

道路標識点検診断士とは、道路標識の設置、点検及び診断に関する専門的知識及び技術を有する資格であり、道路標識の老朽化対策や効率的な管理・更新に寄与するために、一般社団法人全国道路標識・標示業協会が、従来の道路標識設置・診断士制度を発展的に解消したうえで、平成30年4月に創設した資格です。

この資格は、平成31年1月31日、国土交通省から小規模付属物分野の点検、診断業務において技術者資格として登録されました。

資格名称	施設分野	対象業務	登録年月日・登録番号
道路標識点検診断士	小規模付属物	点 検	平成31年1月31日 品確技資第287号
道路標識点検診断士	小規模付属物	診 断	平成31年1月31日 品確技資第288号

※全国道路標識・標示業協会ホームページより

この資格を得るためにには関連法令（道路法・建設業法・品質確保推進法等）や関連する分野（交通生理学、心理学、交通人間工学等）の知識、道路標識に関する幅広い専門知識（標識の設置・設計・構造計算、施工管理・検査要領、コンクリートの劣化・診断、標識の構造・部材、標識の点検・診断等）が必要となる、専門性の高い資格となっています。

国土交通省では、技術者資格登録を受けた資格保有者について、公共工事に関する必要な知識・技術を有する者として評価し、国や地方公共団体の業務に活用を図るほか、総合評価落札方式の業務において加点評価するなどの措置を講ずることとしています。

当協会の協会員にも道路標識点検診断士は多数在籍しており、点検・診断から設置（更新）まで一貫して業務を行うことが可能となっています。

まとめ

今回で3回ほど小規模付属物点検業務について取り上げてきました。
インフラの点検については昨今、非常に重要な位置づけとなっております。
当協会員では、専門知識を有する道路標識点検診断士が多数在籍しており、点検・診断から設置（更新）まで一貫して業務を行うことが可能となっています。
このことからも発注者様への立案から施工まで幅広いご提案やご協力が可能だと考えております。

信号機のない横断歩道の交通安全対策

横断歩道の手前では、徐行をして安全確認をしなければなりません。しかしながら、交通状況によってはドライバーの視界が遮られ、的確な安全確認ができなくなる場合が生じます。そこで、安全確認がしやすく、事故やヒヤリハットを防ぐための路面標示を提案したいと思います。

【問題点と対策案】

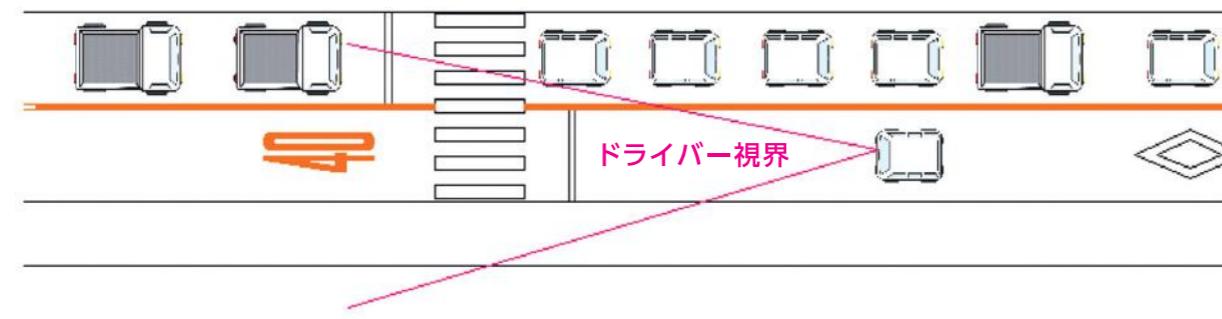
〈問題点〉

片側車線に渋滞が発生している場合、横断歩道付近における対向車線のドライバーの視界は渋滞車両にさえぎられ、図①の様に目視できる範囲が限られてしまいます。そのため、横断しようとする歩行者の認知が困難になります。

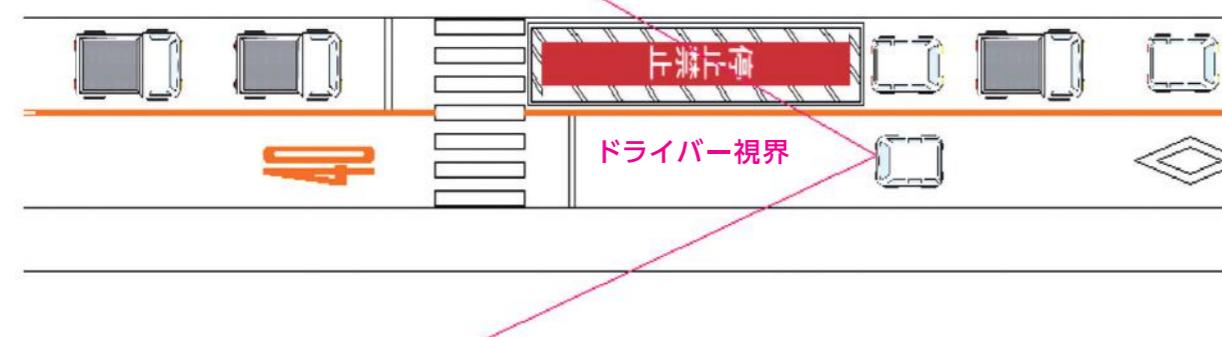
〈対策案〉

横断歩道を越えた部分に「停止禁止」のスペースを設けることにより、図②の様に対向車線のドライバーの視界が広く目視できる様になります。その結果、横断しようとする歩行者の認知が容易になります。

図①



図②



信号機のない横断歩道の交通安全対策



生活道路用柵の設置提案

■ 生活道路用柵とは

車両の歩道等への逸脱による二次被害の防止を目的とした車両用防護柵は、幅員が狭い道路の歩道境界には空間上の制約から設置しにくい場合があります。

そこで、幅員が狭い道路においても歩行者等を保護できるようにするため、歩行者等の横断防止などを目的とした歩道境界に設置する歩行者自転車用柵の強度をさらに高めた柵として「生活道路用柵」が開発されました。

設置区間：

生活道路用柵は、特に歩行者等の安全を確保すべき区間で必要と認められる区間に設置します。

適用の範囲：

歩行者等の安全で円滑な通行を重視すべき道路(通過交通を担うべき道路により区画された日常生活で利用する身近な道路等が該当する)

区間例1 学校周辺の局的に歩行者等が多い区間

区域内でも走行速度が高い区間であり、歩道等へ車両が進入する事故の危険性が考えられ、柵の設置効果が期待できること。

区間例2 通学路で歩行者等が多く、沿道に人家が多い区間

道路の線形条件が厳しい区間であり、歩道等への車両が進入する事故の危険性が考えられ、柵の設置効果が期待できること。

(防護柵の設置基準・同解説 平成28年12月版より抜粋)

【生活道路用柵の強度の考え方】

- 生活道路用柵は種別Pの高強度型として設計され、さらに歩道等への車両の進入防止のために車両が衝突する場合を考慮していることから、車両用防護柵の種別の設定に準じて車道質量、衝突速度、衝突角度の各々の組合せによる衝撃を基に下表に示す強度の考え方を採用している。

●生活道路用柵の強度の考え方

車両質量(トン)	衝突速度(km/h)	衝突角度(度)	強度(衝撃度)(kJ)
8	40	10	15

$I_s = \frac{1}{2} \cdot m \cdot (\frac{V}{36} \cdot \sin\theta)^2$
ここで I_s : 衝撃度(kJ)
 m : 車両質量(t)
 V : 衝突速度(km/h)
 θ : 衝突角度(度)



【生活道路用柵の性能の考え方】

- 生活道路用柵は以下に示す性能の考え方を採用しています。

a)歩行者等保護のための車両の進入防止性能の考え方

- 强度性能の考え方
衝突条件Cによる衝突に対して柵が突破されない強度を有することを性能の考え方として採用。

②変形性能の考え方

- 衝突条件Cによる衝突に対してたわみ性柵にあっては、歩道側変形量(残留値)0.15m以下を満足することを性能の考え方として採用。

※衝突条件C:質量8tの中型貨物車による衝撃度15kJ以上による衝突。その際の衝突速度は40km/h、衝突角度は10度している。
なお、車両総重量時において路面から重心までの高さは0.9~1.0mとしている。



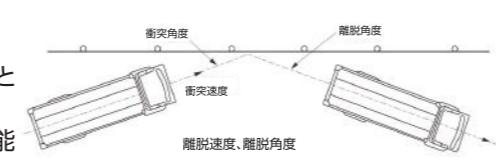
b)歩行者等保護のための車両の誘導性能の考え方

- 車両は柵衝突後に横転などを生じないことを性能の考え方としている。

- 柵衝突後の離脱速度は衝突速度の6割以上であることを性能の考え方としている。

- 柵衝突後の離脱角度は衝突角度の6割以下であることを性能の考え方としている。

ここで離脱速度および離脱角度は右図に示すものとしている。



●各種防護柵に必要な性能と生活道路用柵の性能の考え方

	車両用防護柵に必要な性能				歩行者自転車用柵に必要な性能	
	車両の逸脱防止	乗員の安全性	車両の誘導性	構成部材の飛散防止	転落防止	横断防止
車両用防護柵	◎	◎	◎	◎	△*1	△*2
全種類	◎	◎	◎	◎	△*1	△*2
歩行者自転車用柵						
P種(転落防止)	×	×	×	×	◎	×
P種(横断防止)	×	×	×	×	×	◎
SP種(転落防止)	×	×	×	×	◎	×
生活道路用柵	○	×	○	○	×	○

注) ◎印は、性能として規定されており、満足する必要があります。

×印は、満足する必要がないもの

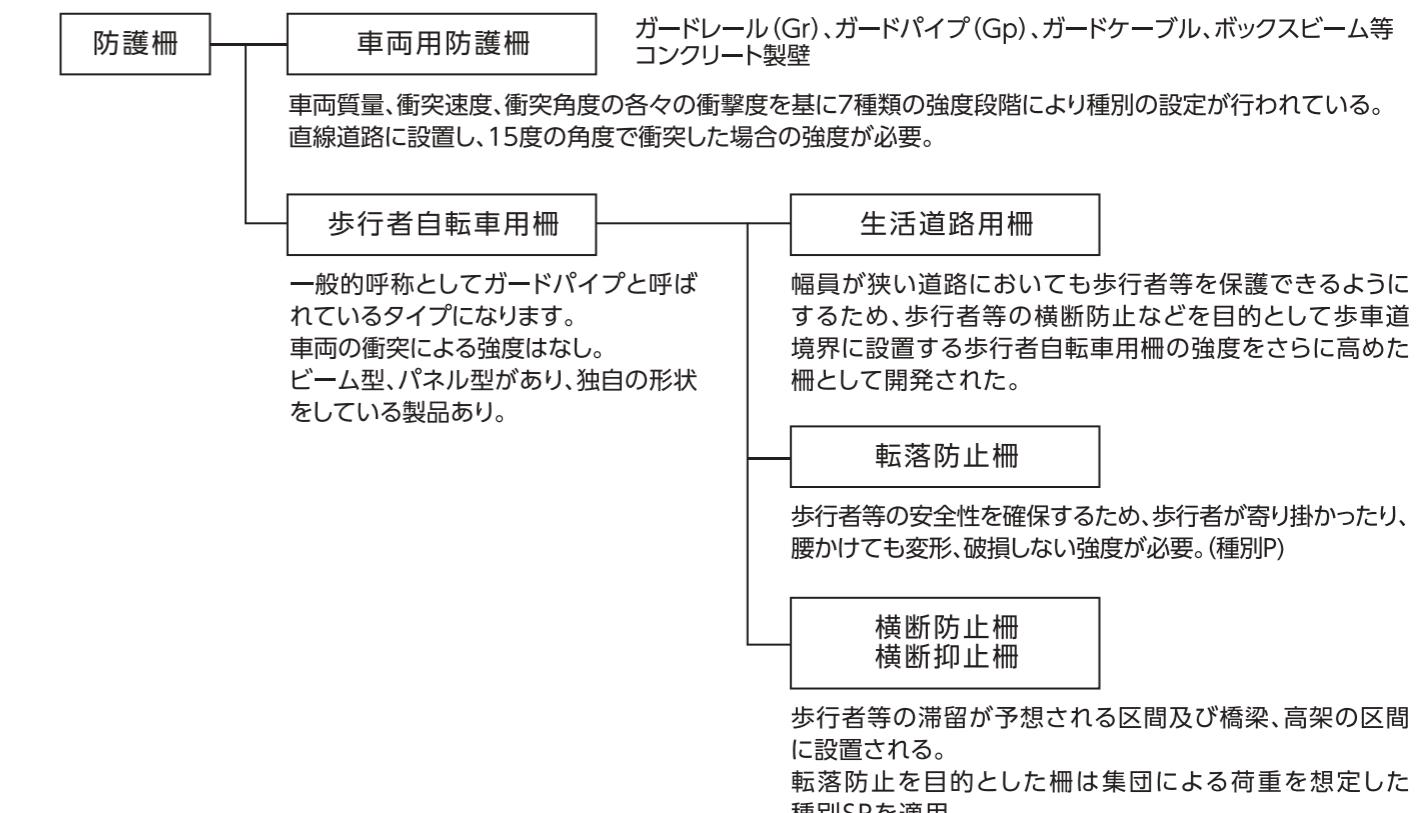
○印は、性能として規定されていないが、考え方を採用しているもの

△印は、性能として規定されていないが、機能として認められる場合があるもの

*1:歩行者自転車用柵と兼用し、転落防止を目的とした柵の高さとしている場合

*2:歩道境界用の場合

防護柵の区分



生活道路用柵の歩掛について(参考)

生活道路用柵積算 100m(基礎51箇所)あたりで施工単価を下記のとおりの歩掛になります。

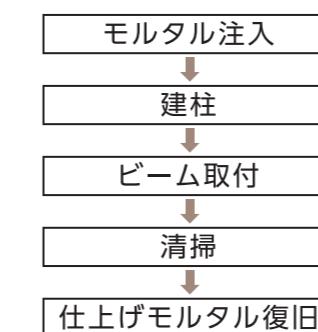
【基礎工】

基礎寸法 ブロック500×500×H500 252kg/箇所
日当り施工量20箇所 掘削量2.5m³/日



【組立工】

支柱75×75、ビームΦ48.62段
日当り施工量50m



	数量	単位
土木一般世話役	2.55	人
特殊作業員	5.1	人
普通作業員	12.75	人
4tユニック	5	台
3tダンプ	5	台
カッター、コンプレッサーほか	1	式

	数量	単位
土木一般世話役	2	人
特殊作業員	4	人
普通作業員	8	人
4tユニック	2	台
3tダンプ	2	台
発電機ほか	1	式

施工延長100m、基礎51箇所(昼間施工9:00~17:00)として施工日数は4.5日かかります。

溶融亜鉛めっき 適用規格の読み替えについて

今号の施工管理委員会は、令和3年12月20日付で溶融亜鉛めっきに関する日本産業規格(JIS規格:JIS H 8641及びJIS H 0401)が改正されましたので、改正内容について簡単ですが紹介させて頂きます。

● JIS H 8641(溶融亜鉛めっき)について

- めっきの種類は、めっき皮膜の規定を付着量から膜厚に変更するに伴い、「1種」、「2種」の区分けのない7種類とし、めっきの種類の記号も変更(表1参照)しました。
- 外観の品質は、旧規格において密着性及び仕上げで規定していた要求事項も外観の箇条に含めて規定し、あつてはならない欠陥をより具体的な規定内容に改めました。
- めっき皮膜の規定を付着量から膜厚に変更するに伴い、付着量、硫酸銅試験回数及び密着性のハンマ試験に関する品質規定及び関連の試験方法規定を削除しました。
- 膜厚の品質規定を新たに設け、種類の記号に対応した膜厚の規定値を追加する(表1参照)とともに、膜厚の試験方法を追加しました。
- 試験の規定に、めっき浴組成の分析方法を追加しました。

なお、旧規格で規定していた付着量とこの規格で規定する膜厚との関係は、表2のとおりです

● JIS H 0401(溶融亜鉛めっき試験方法)について

- めっき浴組成の分析の箇条を新たに追加し、分析方法を規定しました。
- 膜厚試験を新たに追加し、電磁式膜厚計を用いた試験方法を規定しました。
- 均一性試験(硫酸銅試験)において、判定基準はこの規格を引用する個別規格で規定されているため、削除しました。
- 密着性及び性状は、外観の目視試験によって確認することから、ハンマ試験による密着性試験方法及び性状試験方法を削除しました。

表1-種類の記号及び膜厚(JIS H 8641の表1及び表2参照)

種類の記号	膜厚(μm)	適用例 ^{a)} (参考)
HDZT 35	35以上	厚さ5mm以下の素材、直徑12mm以上のボルト・ナット、厚さ2.3mmを超える座金などで、遠心分離によって亜鉛のたれ切りをするもの又は機能上薄い膜厚が要求されるもの
HDZT 42	42以上	厚さ5mmを超える素材で、遠心分離によって亜鉛のたれ切りをするもの又は機能上薄い膜厚が要求されるもの
HDZT 49	49以上	厚さ1mm以上の素材、直徑12mm以上のボルト・ナット及び厚さ2.3mmを超える座金
HDZT 56	56以上	厚さ2mm以上の素材
HDZT 63	63以上	厚さ3mm以上の素材
HDZT 70	70以上	厚さ5mm以上の素材
HDZT 77	77以上	厚さ6mm以上の素材

注^{a)}適用例の欄に示す厚さ及び直径は、公称寸法による。

表2-膜厚と付着量との関係(JIS H 8641の解説 表1参照)

膜厚[この規格]		付着量[旧規格 ^{b)}]		
種類の記号	膜厚(μm)	種類	記号	付着量(g/m ²)
HDZT 35	35以上	1種 A	HDZ A	250以上 ^{b)}
HDZT 42	42以上	1種 B	HDZ B	300以上 ^{b)}
HDZT 49	49以上	2種 35	HDZ 35	350以上
HDZT 56	56以上	2種 40	HDZ 40	400以上
HDZT 63	63以上	2種 45	HDZ 45	450以上
HDZT 70	70以上	2種 50	HDZ 50	500以上
HDZT 77	77以上	2種 55	HDZ 55	550以上

注^{b)}旧規格では、2種について付着量を規定している。

注^{b)}1種の付着量は、HDZ Aの平均めっき膜厚の平均値(35μm)又はHDZ Bの平均めっき膜厚の平均値(42μm)に、めっき皮膜の密度を7.2g/cm³として、これに乗じた値を示す。

施工管理委員会 活動報告①

- 日 時: 令和4年11月8日(火)
 場 所: 東京消防庁 四谷消防署
 件 名: 普通救命講習 新規および更新対象者
 内 容: 心肺蘇生、自動体外式除細動器(AED)の使用方法や窒息の手当て、止血の方法などを学びました。
 新規講習者8名、更新講習者11名に参加頂きました。

講習状況



講習状況



施工管理委員会 活動報告②

- 日 時: 令和4年11月14日(月)
 場 所: 東京都トラック協会 7F会議室
 件 名: 令和4年度 施工管理講習会
 内 容: ①警視庁交通部交通規制課規制第一係の講師4名を迎え、令和4年度の監査指摘内容や工事における注意点、産業廃棄物の保管や運搬等について
 講師紹介: 総括:長野係長
 普通標識:吉岡主任
 大型標識:海野主任
 路面標示:江田主任
 ②施工管理委員会による、標識及び標示の書類作成方法について
 講習へは36社(53名)に参加頂き、出席者リストは規制第一係へ御礼状と共に提出しました。

講習状況



講習状況



お知らせ

道路使用許可申請書の期限を確認してから現場へ行きましょう。

令和4年度下半期主要活動報告

事務局



事務局

令和4年度下半期主要活動報告

■夢のみち 2022 オンライン展示会に出演

8月1日～8月31日の期間(公財)東京都道路整備保全公社主催による「夢のみち2022」に出演しました。



■合同委員会の開催

9月9日(金)にダイワロイヤルハーフにて合同委員会を開催し、各委員会の上半期活動報告を行いました。



■東京都各建設局への要望活動を実施

8月下旬から9月上旬にかけて、東京都各建設局へ要望活動を行いました。

要望内容

- ・部分修正された案内標識板の更新について
- ・路面標示(区画線及び道路標示)の計画的塗り替えの促進について
- ・通学路等事故危険箇所における生活道路用柵の整備について

1 部分修正された案内標識板の更新について	3 通学路等事故危険箇所における生活道路用柵の整備について
貴東京都におかれましては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と、新型コロナウイルスの世界的流行前の訪日外国人旅行者の増加を見据えた道路標識の整備について、標識令の改正や高速道路ナンバリングをはじめとする案内標識の英語表記など急速に標識改修が進められてきました。しかし、近年改修を行ってきた多くの標識板は設置後20～30年程度経過し、老朽化した板の上に修正シートを施した為、反射性能に輝度差異が生じ、ドライバーには視認しづらく交通安全上問題のある案内板が散見されております。当協会といたしましても、修正シートによる標識修復はあくまで暫定措置であると考えておりますので補修から概ね5年程度経った標識板は新しい標識板への交換の促進をお願いいたします。	去年6月千葉県八街市で児童5人が飲酒運転のトラックにはねられ、死傷した事故から1年以上経った今でも日々各地で児童が犠牲になる痛ましい事故が起こっております。貴東京都におかれましても子供の安全と命を守る対策を早急に進めていただき、引き続き車両防護柵が設置できない狭い通学路等危険箇所における生活道路用柵の整備の促進をお願いいたします。
2 路面標示(区画線及び道路標示)の計画的塗り替えの促進について	
路面標示は道路における交通の安全と円滑化ではなくてはならない重要な交通安全施設の一つであり、今後超高齢社会が進む中で様々な需要が見込まれる『自動運転システム車』の普及促進の観点からも、これまで以上に路面標示の管理・整備が求められております。貴東京都におかれましても、引き続き路面標示の最適な視認性確保のために計画的な塗り替えの促進をお願いいたします。	

■東京都議会公明党に対し2023年度予算要望活動実施

9月7日(水)東京都議会公明党へ要望活動を行いました。

要望内容

- ・部分修正された案内標識板の更新について
- ・通学路等事故危険箇所における生活道路用柵の整備について





事務局

■東京都議会自民党に対し2023年度予算要望活動実施

9月12日(月)東京都議会自民党へ要望活動を行いました。

要望内容

- ・部分修正された案内標識板の更新について
- ・通学路等事故危険箇所における生活道路用柵の整備について



■上半期報告会

10月上旬に上半期活動報告ダイジェスト版を作成し発送しました。

■東京都議会自民党・東京都建設局・警視庁と意見交換会の実施

10月27日(木)東京都議会自民党・東京都建設局・警視庁と合同で意見交換会を実施しました。

■標識クリアフォルダーの製作

新たに警戒標識+規制標識+指示標識+補助標識(主に公安委員会向け)と
案内標識(主に道路管理者向け)の都協会オリジナルクリアフォルダーを製作しました。



表面

裏面①
警戒標識+規制標識+指示標識+補助標識

裏面②
案内標識

■賀詞交歓会の開催

1月6日(金)第一ホテル東京にて新年賀詞交歓会を開催しました。

(一部制限を設けての開催)



編集後記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年は皆様に支えられとても充実した一年を過ごすことができました。日頃の親身なご指導に深く感謝いたします。

さて、年末年始は皆さまいかがお過ごしになられたでしょうか。私はゆっくりする時間ができ、ふと考えてみると令和がスタートしてから今年で5年目を迎えます。行く年の流れの速さに驚きます。まだどこかで“令和”に違和感を覚えながらの年越しでありました。そんなことをほやくとまた若手社員からおじさん扱いされてしまうのでここまでにいたしましょう。

そんな今年の冬はエルニーニョ現象の逆、ラニーニャ現象なるものが起きているらしく寒さが厳しいそうです。屋外での作業は手がかじかんだり、頭の回転が鈍くなったりし、ミスや怪我などにつながる可能性が大いに考えられます。十分な防寒対策と準備運動が大切です。また、暖房の効いた部屋から外に出ると急な寒暖差で“ヒートショック”が起こり、体への負担となります。何をするにしても焦らず確実な準備が必要ですね。

本年もよろしくお導きくださいますよう宜しくお願い申し上げまして、編集後記と致します。



正会員名簿 (64 社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住所	電話番号
(株)アーカノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9301
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川1523	042-552-9541
東興業(株) 東京支店	121-0836	足立区入谷9-18-27	03-5691-1010
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-5-18 京橋創生館7階	03-3528-6871
アトムテクノス(株) 東京営業所	174-0041	板橋区舟渡3-9-6 アトミクスピル3F	03-5948-7743
(株)アトム 東京営業所	111-0053	台東区浅草橋4-6-4 石井ビル4F	03-3525-4573
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎1-20-8 INOビル大崎(本社別館)	03-3495-0821
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷2-25-1 ムトウビル3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴェラージュ205	03-5660-3984
三栄産業(株) 東京営業所	174-0072	板橋区南常盤台1-22-7 サンシュウビル405	03-3957-1990
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋堀留町2-8-11	03-6264-8252
三和工芸(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区芝3-43-15 芝信三田ビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 安全施設事業部 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東第一支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
セフティック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121

会社名	郵便番号	住所	電話番号
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町39-11 シティヴィラ本町101号	03-5375-6031
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0015	台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル1F	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株) 東京支店	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	169-0072	新宿大久保2-4-15	03-6457-3224
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 道路設備支店	141-0022	品川区東五反田2-20-4 NMF高輪ビル4F	03-3443-6401
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-1-6	03-3417-5658
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(有)ハシダ	130-0026	墨田区両国2-1-9 2階	03-5669-1571
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町7-3-22	03-5947-7567
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
リキ・トラフィック企画(有)	179-0074	練馬区春日町1-22-17	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680





賛助会員名簿 (21 社)

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畠2-23-21	03-3850-6141
安治川鉄工(株) 東京支社	103-0013	中央区日本橋人形町1-7-10 ツカコシビル7階	03-3668-6720
アトミクス(株) 道路事業部	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
大崎工業(株) 東京支店	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京事業部	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
神東塗料(株) 東日本営業部東京第2グループ	135-0016	江東区東陽3-23-22 東陽プラザビル5階	03-5690-0540
スリーエムジャパン(株) トランスポーテーションセーフティ事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1674
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3階	03-3585-2300
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
ニッタ化工品(株) 東京支社	104-0061	中央区銀座8-2-1 ニッタビル4階	03-6626-5546
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株) アドバンストフィルム事業本部	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)ノールディベール	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
保安道路企画(株)	241-0021	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10	045-955-4311
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル7F	03-3214-1552



NOHARA
株式会社アークノハラ

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-1-11
TEL : 03-3351-9301
FAX : 03-3355-0639
URL : <https://arc-nohara.co.jp>

エアー誘導くん・誘導ちゃん

私たちのことは
ホームページで
よく知れるよ!

QRコード

SHINGOKIZAI 安全を通じて社会に貢献する。
老舗メーカーとしての歴史と技術そして品質。
安全・安心な道路空間をご提案します。

全天候型路面標示
全天候型ミストライン カラーAWT
案内標識
規制標識
カラー路面塗装
ミストグリップ
横断抑止コーンバー
反射式縁石銀
ポンクレール

信号器材株式会社 URL <http://www.shingokizai.co.jp>
東京本社 〒105-0014 東京都港区芝3-43-15 芝信三田ビル6F
TEL 03-5418-5666 FAX 03-5418-5670

嵌合式両面表示標識 (雪崩防止対策標識)
サイン
避難標識

未来を見通し、先取りする情報伝達企業へ。
より印象に残る「視覚情報」に取組み続けます。

株式会社 星光商会
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-20
赤坂ロングビーチビル3階
<https://seikoshokai.co.jp/>
Tel : 03-3585-2300 (代表)
Fax : 03-3587-0246

日本地工株式会社

道路標識・多目的用基礎
POLE ANCHOR 100-V
ポールアンカー100型-V

風や地震にも強い!
カーブミラー・路側式道路標識用基礎
POLE ANCHOR ROOTS
ポールアンカー ルーツ

QRコード
鋼製基礎専門サイト

第5回「インフラメンテナンス大賞」総務大臣賞受賞!

ROADVIEWER ロードビューアー
(NETIS登録: CG-190014-VE)

簡単
スマホとAIを使って
効率的な維持管理を実現
宮川興業株式会社
TEL: 03-3407-1002
<http://www.miagawa-co.com/>

QRコード

ヨシモトポール
ヨシモトポール株式会社
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 (有楽町ビル7F)
TEL: 03-3214-1552 FAX: 03-3212-1751
URL: <http://www.ypole.co.jp/>

KLハング標識柱
KLハング標識柱は、テーパー状の長円パイプによって、これまでにないロングアームの持式ポール構造を実現しました。